

館報

大豊

発行所
高知県長岡郡
大豊村中央公民館
電話 杉55番
印刷所
高知市本丁筋3丁目
みちや印刷所
無料配布

昭和三十四年
新年号
(四頁)

春賀



年頭の辞

大道はあやまらず 新村建設計画は 着々と進捗中

村長 三谷 泉

乾坤一転、運命に改まり希望に充ちた昭和三十四年の新春を迎えます。これは実に喜ばしいことです。今年は大豊村発足四周年を以て、過去四年間の歩みと、今後の展望を、多少の迂余曲折はあつたとしても、新村の進めべき大業はあやまらず、二万有余の村民は和を以て村進りの基調となし、和衷協

中学校統合を念願

教育委員長 都築 榮

二万有余の村民の皆さん、明けましておめでとうございませう。ここに昭和三十四年が、やがて新春を迎えるにあたり、皆さんの御健康と、御幸福を祈り、謹んでお慶び申し上げます。昨年、ご承知のように、学校教職員、勤務評定問題で、明け暮れまして、ことに申し訳なく存じて居ります。尚本年も驚馬に鞭うつて精進いたしますので、村民の皆さんも、何とぞ旧年に倍するご指導と御協力をお願いする次第であります。尚本年の教育行政にも幾多の問題が残されておると思



本年こそ一大飛躍の年

議長 小笠原 清 浩

大豊村の過去一年の足跡を振り返り、更に本年の村政を展望してみたいと思う。昭和三十三年の大豊村政は、所謂教員の勤務問題の渦中に巻き込まれた村有林売却のゴタゴタなどから、遠くの一語に過ぎない。しかしながら、村政全般から見れば、昭和三十三年の村政の足跡は極めて大きいものがある。紙面の都合上、凡てを列記することはできないが、その大きなものを一、二挙げてみるならば、一、県道杉久保線並に大杉川之江線開設運動の進展したこと、就中杉久保線は本村側及び東祖谷山村共に幹線林道として旧版図に起工式を行ひ、三年後は双方県境まで達し、残る所は両線をつなぐのみとなる。二、大杉川之江線は既に道路十ヶ年計画に編入されて、本年は十ヶ年計画を待たずして、早期開設を目指し、両線の協力によつて、実地測量の運びとなつてゐる。これ又数年後には開設される事は確実であり、此の二線開設の賜は、本村交通史上画期的な面目を一新するであろう。三、磯谷山国有林下げに成功し、その立木を九千五百十萬円で売却したこと。その売却の際、手続の不備から村民を騒がせた事は遺憾であるが、これによつて、村の現金収入一千二百四十萬円と林地九十九町一反七畝歩(内十町歩は十年生楠林)を取得した事は、村政上大きなプラスであつて、御同慶に堪えない。昭和三十三年を回顧し、三十四年度を考へるとき、大豊村は極めて重大なる諸問題が山積してゐる。曰く、国保実施の問題、吉野川ダム対策の問題、曰く、中学校統合問題、曰く、新農村計画実施問題等。然し私たちの任期も後四ヶ月に迫つてゐるので、後任村長、議員の手腕に俟つ他はないが、私は昭和三十三年こそ本村村政の一大飛躍をなすべき年として成功を祈つて止まない。而してその為には、本村政治に今少し創造性と計画性を注入する必要がある。諸君、それは即ち政治に清新味を加へ、強靱性を持たすからである。眞に来年こそ二万一千村民の一人々々が村政を行ふという気構えを持つて欲しい、即ち其処から和の政治は生れるであらう。然し、云ふ所の和の政治とは単なるイデオロギイ、即ち観念的の和であつてはならない。換言すれば、村執行部村議会の強制による和であつてはならない。如何に村民の和を強調し、和の村政を唱へ、旧村意識を払拭せよと叫んでも、それが観念的強制的であるとすれば、単なる空念仏にすぎない。和の政治とは同情と理解ある政治である、それは即ち思いやりの政治である。詳言すれば、三百六十六平方キロに亘る村内の隅々まで、村の施策が透徹する政治であり、二万一千村民の等しく村政の恵沢に浴する政治である。大豊村の政治が斯くあつてこそ、村民の和は求めずして生れ、旧村意識は期せずして払拭されるであらう。昭和三十三年こそ此の意に於ける和を念願すると共に、村民打つて一丸となつて、村政刷新に邁進し、山積する諸問題に体當りの努力をなし、村政の一大飛躍のため、協力せられんことを念願し、諸君の御指導と御健勝を祈ります。なお此の御挨拶を以て、年賀郵便に換へさせていただきます。

一月十五日は
成人の日
本村でも杉小で
記念行事を予定
「成人の日」は、一月十五日に
は、本村でも該当者二七〇
名の青年男女のため成人式
を挙行し、その前途を祝福
する。
会場は大杉小学校(予定)
で成人式典、記念行事が行
なわれ、該当者全員に記念
品を贈呈し、記念撮影を行
う。

不計画が村の皆様によつて完全に消化されますなれば希望に満つる理想の郷土建設ができるのではないかと悦びと熱意に燃えておる一人であります。

この計画も遙からず表面に現れる事と思はれますが、一番大切な事は皆んなの実行意欲であり、要は計画される側の熱意とこれを受入消化される側の旺盛な実行意欲の盛上りが一致して始めて結果を確信する。

さて与えられた紙面も少ないので切実な面に触れたいと思います。

御承知の如く昨年は全国的均衡的に適合発達せしめ、一方自給肥料により地力の増大を計り、金肥の節約に努め所謂拡張生産農業経営に移行するより外にないと思はれる。

現在酪農事業も有望として取上られておりますが將次大酪農地帯を建設するにしも現下状況では役肉牛の飼育が簡単であり、養鶏などはどんな小規模からでも始めらるるのではないか。小を積んで大を成す云う行き方が、まず考ではないかと思ひますが、まず農家目から経営設計を立てられ必要な資金は農協なり亦是融資枠に

杉・久保線

林道として着工

二年後には京柱峠ふもと迄完成予定

本村の杉を起點として西峯から沖部落（京庄峠のふもと）迄の林道約三千米、徳島県側では窪尾迄の一千米が昭和三十五年迄に完成されるものである。京庄峠のふもとまで至ると、そこから京庄峠を山頂迄紆々曲折して越すか、トンネルを掘るか、という点は、林道完成後に持越されるようである。両県の産業文化の交流実現に一步近付いたわけで関係者一同、その喜びを深くしている。



農業共済組合

合併癸足す

新村の発足に伴い農業共済組合の合併問題が大きクローズアップされてきたが幾多の困難に遭遇してきたの運びとならず、組合設立委員会、村執行部、村議会と度重なる会議と、努力によつて合併事務が進められ昭和三十三年十月末日を以て事務運営に當つてゐる。

つて旧村単位による農業共済組合を解散し十一月一日から期して合併による大豊村農業共済組合が発足した。

初代組合長には天坪農協協理長の佐藤多磨呂氏が就任し事務所に役場二階の小会議室に移して正常な組合の事務運営に當つてゐる。

去る昭和三十一年秋以来二

率の向上を計り、理想組合により能く實現が望まれる処となり

大豊村農業共済組合の

一 發足に當つて

組合長 佐藤 多磨 呂

乗り、合併大豊生れて我々農民の福利を増進し相互扶助を根柢とする農業共済団体としても合体する事により事業規模の拡大と合理化により能く實現が望まれる処となり

れ、その間に於いて杆余曲折は幾度となく繰返されなれたのであるが、熱意と誠意に満ちた有志諸兄並びに組合設立委員の方々の御指導と御協力により漸く其の期熟しつつある時、村執行部、村議會等に於かれても現段階に於ける組合内容よりしつゝ之が再建強化には極めて困難な実状にある事に極めを以て、深き御同情と御配慮により多額の助成撥入の決定されるに至り、於て昭和三十三年十一月一日起を期して、合併組合の發足大豊にふさわしい強固な組織の基に再建強化の第一歩を踏出した事、組合員各位と共にそのよろこびを

永淵上桃原に

農村公眾電話設置

電話の用途によつて、

永淵上桃原に

農村公衆電話設置

両部落は交通々信機関にめぐまれず孤立状態に置かれ過去幾十年の間めぐまれない生活に耐えてきたもので特に病で特にかたができ人などがた場合等た殊の外不便であつたが、

家畜の疾病に朗報

家畜の疾病に朗報

舟戸に

家畜管理所を建築中

新農村特別助成事業の一環として本村で家畜管理所の設置をすることとなり、すでに十二月十一日より戸戸の製紙工場跡に平

の過少と設備の皆無で牛馬の疾病対策等、著しく不便を来していた丈に、今後の本村畜産振興に役立つ所が大であり、関係者からは絶大な期待が寄せられている。

祝賀

同所内事務室、
控室、暗室、家畜
管理室、家畜繫留
鉄パイプ等かなり
り、機械器具も總
額三十万、内科を要
して外科用、材料
用諸器具人工授精
器、畜衡器（一千
リ）などを備付ける
なっているの相当
なれたものとなる。
大体一月末日の予定
が開業の晩には数人
二人が常勤するこ
、これまで獣医師

昨年十二月五日、高知市大
丸五階ホールで開かれた高
知県第二回環境衛生大会上
に於いて船戸部落が知事賞を
衛生労働部長上村正行氏が厚
生奨励賞を受賞したことに
で、先に厚生大臣賞を受賞
した中西盛興氏を合せて二
月十二日午後六時より盛
大な祝賀会を開催して過去
を反省し将来を語りあう五
名の職員と村当局をはじめ
関係者多数出席しレクリエ
ーションなどやかな雰
気のうち午後十時閉会

一日先生の会

川柳便
岡畑先生
郵便局の話。立
専務小笠原恵恵先生
農協の話。役場
張所石川靖朗先生
税の話。村議会議
た茂先生（歴史）立
職委員小松頼
立川の農業
立川消防団長小笠
先生（社会）消防の
詩人石川泰久先生（
詩）詩人
内田長五郎先生（社

立川小中学投
いずれもその道の専門家で
ある丈に話は堂に入ったん
の時時間四十五分では足ら
ない先生も出てくるし
。授業を受ける中学生は
いつもの先生とは違うので
誠におとなしく借りてきた
猫のようであり、同校の物
職員として「いつもあのと
うであつたら……」との感
歎をが終つた程であつた
授業が終つた。それと
持ち区域の昼の作業に入

大豊村稲作多收穫競技会

一在長門川壽良氏

大豊農業改良普及所及び農
研連台会では普及事業十周
年記念農研大会及び稲作多
収穫競技会表彰式を十二月
二十一日大田口貯木場で開
催した。

[illegible]

昭和33年度大豊村多收穫競技会成績書

(中生稻の部)

(早生の部)

順位	部 落	氏 名	品種名	反收(石)	順位	部 落	氏 名	品種名	反收(石)
1	小 川	小小川	黃金	4. 897	1	東 庵 谷	溝淵富	繁盛樹	4. 125
2	" "	小小川	金南金	4. 687	2	八 谷	笠原保	ト藤坂ワ	4. 098
3	" "	小小川	金黃	4. 665	3	谷 畝	小久保	ト藤坂ワ	3. 384
4	佐 賀 山	小三鎌	黃金	4. 630	4	尾東八	幸吉小笠	ト藤坂ワ	3. 651
5	谷	倉倉	黃綾黃	4. 597	5	庵 畝	名村原	ト藤坂ワ	3. 630
6			金錦錦	4. 432	6	生 谷	一盛実	ト藤坂ワ	3. 564
7	三津子野	西村大郎	黃金	4. 372	7	谷 畝	森下園	森秀	3. 246
8	内一區	佐木太	金陰波	4. 371	8	尾 生	藤下園	ト藤坂ワ	3. 210
9	穴内川	登龜美	金風	4. 366	9	" "	藤原	ト藤坂ワ	3. 150
10	佐 賀 山	西村 広	農林22号	4. 278	10	" "	松村佳	" "	3. 144
11	穴内一區	秋松 雪	金陰46号	4. 230	11	八 畝	笠原下	ト藤坂ワ	3. 060
12	" "	岡 雪	金南46号	4. 218	12	尾 生	森 佳	ト藤坂ワ	3. 030
13	小 川	伊野原	金南金	4. 176	13	川 峯	西岡 広	" "	2. 916
14	" "	岡 重	黃金	4. 170	14	口 南	林 忠	" "	2. 822
15	穴内一區	佐々木	金陰36号	4. 104	15	筏 南	西岡 重	" "	2. 814
							長 景	好 安	

經濟課長に

岡林政美氏

村役場では経済課長西登氏及び経済課長補佐係長河野茂樹氏の病氣に伴う人事異動を十二日付で次の通り発令し

(一) は旧

経済課長 岡村政美 (西)

豊永支所長
西本興永(支所長事務取扱
宮本典興(同所出納員)
経済課長補佐 前田波耕
(同課土木係長)
経済課農政係長 小笠原
俊信(同課農政係)

ました。

▼本年は猪の年です。猪突ははじむべきですが、理想郷建設への突進は怠つてはなりません。

▼二面の各界の「新年の所信」は紙面の都合で一部欠号へ繰越しましたので次号者の方におわび申し上げます。

民の皆様、あけましてめでとうございす。篠のあたへまい御指導を受けて延びて来まして、ここに創刊以來三十七号を数え、昭和二十四年新年号を御手にもお届けすることになり

編集後記

